

柏西ロータリークラブ

創立：1975年11月 7日
承認：1975年11月24日

四つのテスト

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるか？



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

第1746回 通常例会(2012.1.27) 会長：安川 武年 幹事：松本 ユミ

■柏西ロータリークラブURL:<http://kashiwa-nishi-rc.com/>

■第2790地区ロータリークラブURL:<http://www.rid2790.jp/2011/>

通常例会

- 1. 点 鐘 安川 武年 会長
- 1. 会長挨拶 安川 武年 会長
- 1. 幹事報告 松本 ユミ 幹事
- 1. 卓 話 古田 穰治 様
- 1. 点 鐘 安川 武年 会長

会長挨拶

会長 安川 武年

皆さん、こんにちは。

先週は一段と厳しい寒さが続いて空気が乾燥していましたが、今週は更に湿った寒気が入って来て雨と大雪の悪天候に見舞われました。

さて、今日は私が敬愛しております古田先生に卓話をお願いしております。お仕事柄、健康に関するお話を頂けるのかなあと思います。私の年代になると、同窓会などの集りでは、先ず健康、病気が話題になります。次にだれそれが天国に行ってしまったとか、病気で出掛けられなくなっているとか、が話題になります。またゴルフの話になりますと私は加わらないことしております。

ロータリーに関する事で、このところ伝えたい大きなトピックはありませんが、昨夜、柏ローターアクト・クラブの例

会があり、出席してきました。アクトの現メンバー3名と柏西クラブからゲイビ・アデルさん、松本幹事、私の3名、計6名のこじんまりした会合でした。卓話のスピーカー、アデルさんご自分のビジネスであるペルシャ絨毯について話されました。とても興味深い内容でしたので当クラブでも卓話をお願いしたいと思いました。

先々週の定例理事会で、入会金を下げて新入会員が入り易くしてはどうか？と打診したのですが、ネガティブな意見もあって、意見の収束は難しいので継続審議としないことになりました。

南関東での地震について、首都直下地震などマグニチュード7クラスの地震が今後4年以内に発生する確率は70%に達する、と

の試算を東京大学地震研究所がまとめ、報道されました。従来、政府の地震調査研究推進本部は、M7クラスの南関東での地震について、今後30年以内に発生する確率は70%としていました。因みにマグニチュード7クラスの地震は、阪神淡路大地震が7.2で、新潟の中越地震は6.8でした。

釜石市の小中学校生は日頃から避難訓練をしていたことが奏功して、今回の超巨大津波でも犠牲者はゼロだった事が、大きく取上げられました。私たちも職場見学で、防災センターを見学して、大きな揺れが発生した場合は、先ずはテーブル、机の下にもぐり、様子を見てから行動しなさいと教えられました。皆様もご案内の通りです。

幹事報告

幹事 松本 ユミ

1. 2月のロータリーレートは1ドル=78円
2. 例会変更のお知らせ
松戸西RC：2/8(水)は「第12分区合同例会及びI・M」に変更
3. 受信《ポコアポコ通信》特定非営利活動法人ゆめしずく

例会日/金曜日 12:30~13:30

例会場/ザ・クレストホテル柏

〒277-0842 柏市末広町14-1

TEL.04-7146-1111 FAX.04-7146-2100

事務所/〒277-0011 柏市東上町7-18

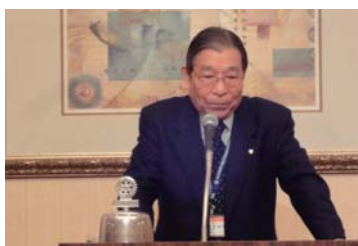
柏商工会議所会館 505

TEL.04-7162-2323 FAX.04-7166-8282

E-mail:kashiwanishi@io.ocn.ne.jp



特別基金委員会 について



本委員会は、発足してから 25 年になります。地区内にも、このような基金をもつクラブは、他にないそうです。

25 年前、本委員会が発足したのは、丁度高度経済成長が終りに近づき、バブル崩壊の兆しが始まった昭和 62 年でありました。

当時、当クラブは、創立十周年に入り、台中港東南クラブとの姉妹クラブ締結五周年を迎え、それらの記念事業を控えた年度でありました。

折しも、近隣の先輩クラブが、二ヶ国のロータリークラブ姉妹クラブを結び、国際親善に力を入れておりましたが、単年度で多額の赤字を生じさせた事が話題にのぼり、国際親善に熱が入っていた当クラブも、他人事ではないと懸念する向きも出て来ました。

台中港東南クラブでは、会長になると多額の寄付をする習慣があるそうで、クラブ周年行事も豪華で、招待され、参加した当クラブ会員も、お国柄が違くとロータリー・クラブもこうも違うものかと驚き、且つ多くを学びました。

そこで、国際親善を将来もずっと続けて行くには、ある程度の資金が必要であり、特に周年記念事業のある年度には、通常年度の予算の他に、姉妹ク

ラブ親睦に必要な相応の資金を用意せねばならないこと、これが五年毎に二回やって来ること、に気付き、これをその年度の会長任せでは、大層なことであるから、基金を作ってこれに充てようという考えで、この委員会が出来たと認識しております。

現在名誉会員の板倉茂さんが提案し、理事会、総会で可決されて、以来 25 年続いて今日に到っております。

所で、柏西ロータリー・クラブ細則にある特別基金規則には、このような意図で作られた基金であるという文言は載っておりません。クラブ奉仕活動をなすための基金確保を目的とするのみです。然し、実際には、今まで殆どが、台中港東南クラブとの親善行事に支出されているだけのようです。古い会員や本委員会委員長経験者に聞きましたが、これは暗黙の了解事項であるようです。

適用後 25 年の間に、姉妹クラブとの関係も大人となり、お互いに理解を深めあい、WCS プロジェクトの継続と共に、進化して来ました。従って、本基金が、発足当時のように周年記念事業の支出のみに特化する必要もないと思います。理事会の承認を得れば、社会奉仕、国際奉仕活動に支出し得るものと思います。期首現在高は 1,484,030 円あります。3 年後には、当クラブ創立四十周年、姉妹クラブ締結三十五周年記念を控えています。前年度中村会長の申送りを受けて、本年度は、安川会長より、一般会計から十万円の本基金への繰入れの約束を頂いていることをご報告して卓話を終ります。

出席報告

会員数 55名

欠席者 24名

岡島、小阪、小溝、佐藤
椎根、東海林、杉山、染谷
高田、中村、馬場、富士川
村田、柳、湯浅、渡邊 各会員

出席率 50%

ニコニコ

BOXありがとう!

★ 本人誕生日

川和 会員、古田 会員

★ パートナー誕生日

鈴木(健)会員、古田 会員

★ 写真ありがとう!

田代 会員、飯合 会員

日暮 会員

★ 卓話が出来てありがとう

古田 様

★ 特別基金の寄付金

古田 様

次回の例会は2月10日(金) 通常例会です。

クラブ会報委員/湯浅 千晶・東海林 康之・中嶋 利生・小林 太時

欠席報告は、水曜日の正午まで

※食事の無駄をなくす為に協力して下さい。
榊 隆夫 090-9005-8627まで

